

第306回教育研究評議会議事要録

1. 日時 平成30年8月21日(火) 13:30~14:55
2. 場所 事務局棟 第2会議室
3. 出席者 中井学長、中田理事・副学長、伊藤理事・副学長、
若井理事・事務局長、塩谷副学長、塘副学長
朝賀人間発達文化学類長、谷評議員、中村評議員
鈴木行政政策学類長、田村評議員、垣見評議員
佐野経済経営学類長、吉川評議員
二見共生システム理工学類長、山口評議員
初澤うつくしまふくしま未来支援センター長
塚田環境放射能研究所長
【オブザーバー】生源寺農学系教育研究組織設置準備室長
上井監事、橋本監事
4. 欠席者 三浦理事・副学長、貴田岡評議員、佐藤評議員

5. 議事

【確認事項】

第305回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 平成33年度入試改革に向けた取り組みについて

塩谷副学長から、資料1に基づき、全学入試改革実行WGで取り纏めた 総合型選抜及び学校推薦型選抜の定員、英語外部検定試験の活用方法、国語及び数学の記述式問題の対応方法のそれぞれに関する基本方針(案)について提案があり、引き続き、公表の仕方と今後の主なスケジュール等について説明があった。

意見交換の中で、英語外部検定試験の具体的な活用内容等について意見が出され、塩谷副学長から、今回の提案は、平成33年度入試改革に向けた課題に関する基本的な考え方について諮るものであり、詳細については、今後の議論を踏まえた上で決定するとの発言があった。

審議の結果、継続審議とし、次回教育研究評議会(9月4日開催予定)において主体性の評価方法等の提案と併せて審議することとした。

【報告事項】

(1) 教員人事について

中井学長から、「国立大学法人福島大学職員任免規程」第20条の規程に基づき休職中であった人間発達文化学類の教員1名について、「国立大学法人福島大学就業規則(金谷川事業場)」第20条第4号に基づき退職となる旨、報告があり、朝賀人間発達文化学類長から、経緯等について説明があった。

各学類教員会議へ、口頭にて報告することとした。

(2) 福島市と福島大学農学群食農学類(仮称)との連携協力に関する基本協定について

中田理事・副学長から、資料2に基づき、第302回教育研究評議会(平成30年6月5日開催)において報告した「福島市と福島大学農学群食農学類(仮称)との連携協力に関する基本協定」について、福島市側からの要望により、第3条、第8条、第9条を修正したことについて報告があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 伊達市と福島大学農学群食農学類(仮称)との連携協力に関する基本協定について

中田理事・副学長から、資料3に基づき、協定締結に至る経緯として、伊達市から食農学類棟等の施設整備に対する支援を受けることに伴うものであること、条文の内容として、福島市との同協定をひな形としつつ、第5条、第8条が異なる旨、説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(4) 平成30年度科学研究費助成事業採択状況について

伊藤理事・副学長から、資料4に基づき、平成30年度科学研究費助成事業の採択状況について報告があり、研究振興課長から、採択件数及び配分額の推移等について説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(5) 平成31年度概算要求について

若井理事・事務局長から、資料5に基づき、平成31年度概算要求について、これまで文部科学省に提出した関係書類の概要について報告があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(6) 学生募集促進等のための「学類長裁量経費」の追加配分について

若井理事・事務局長から、資料6に基づき、大学院修士、博士前期課程における定員未充足等への対応として、事務局業務改善WGの発案に各研究科の改善案を付加した結果、今年度の業務改善により捻出された経費を学生募集促進等のための経費として各研究科に配分することとした旨、報告があった。なお、当該経費による取組の結果、定員に未充足が生じた場合には、翌年度予算から一定額を戻入してもらうこと等について説明があった。

質疑応答の中で、取組結果に基づく戻入の内容等について意見が出され、若井理事・事務局長から、戻入の方法等については、各研究科の状況を勘案しながら、必要に応じて検討していきたいとの発言があった。中田理事・副学長から、今回の追加配分を一つの契機とし、各研究科の学生募集促進等に向け積極的に活用してほしいとの発言があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(7) 共生システム理工学研究科環境放射能学専攻の事前伺いの結果等について

中田理事・副学長から、資料7に基づき、共生システム理工学研究科環境放射能学専攻設置申請に係るこれまでの手続き内容及び結果、今後のスケジュール等について説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(8) 金沢大学自然科学研究科と環境放射能研究所との連携に関する協定の締結について

塚田環境放射能研究所長から、資料8に基づき、金沢大学自然科学研究科との連携協定の締結について報告があり、連携協定の経緯、目的、今後の交流計画等について説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。